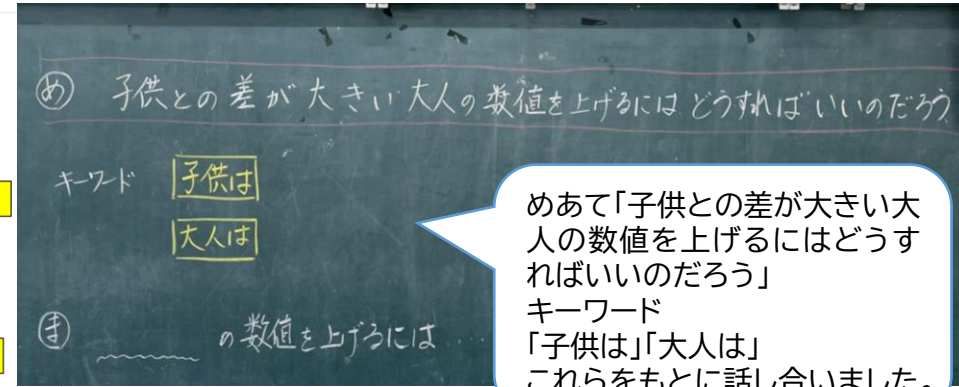
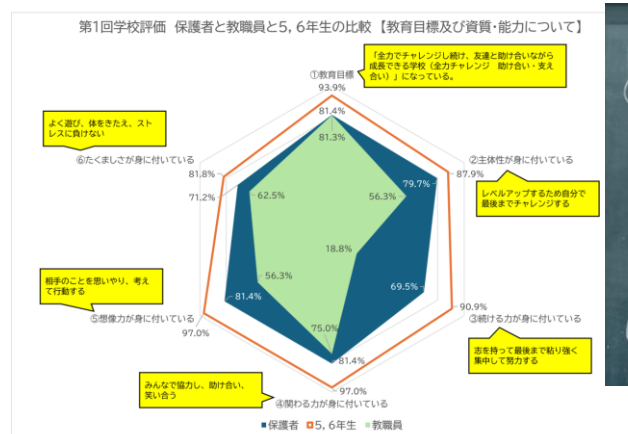


R8.7.10(金)第2回さくらやま学校運営協議会

5年生も参加！

第1回学校評価結果をもとに、さくらやま学校運営協議会委員と6年生児童による熟議



今回は、第1回学校評価の中から、教育目標、5つの資質・能力に関する計6項目について、「5、6年生」「保護者」「教職員」と比較したグラフを見て、課題意識を持ち、話し合いに臨むことにしました。



今回取り上げた6つの項目は、昨年度の拡大学校運営協議会でB現6年生と一緒に考えた資質・能力の内容です。自分たちの行動及び評価した結果と大人から見られた評価結果の大きなズレに驚きを隠せない様子でした。

熟議の前に6年生と各委員がランチミーティングで会食を楽しみました。



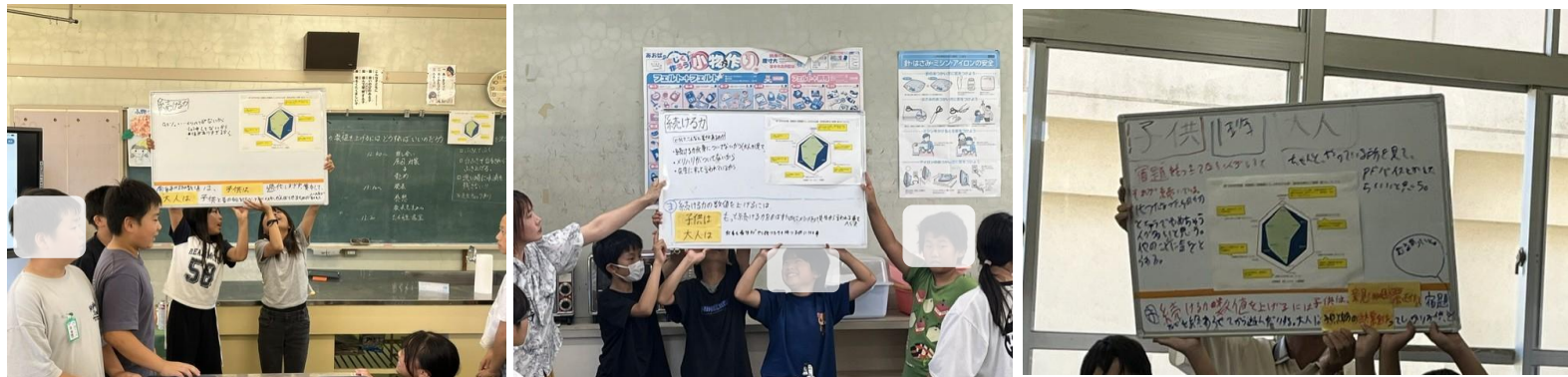
日頃から授業で取り組んでいる「進化型あらおベーシック」スタイルで、異学年交流学习を進めました。時には、委員の方から指導される場面もあり、いい学びだったと思います。

運営協議会吉村副会長から子供たちへの熱いエールも含めてお話ししていただきました。

R8.7.10(金)第2回さくらやま学校運営協議会

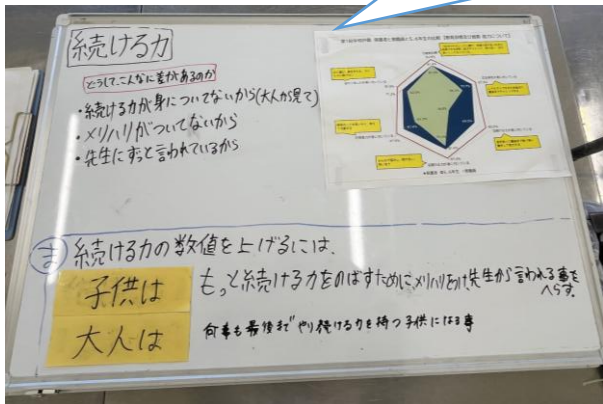
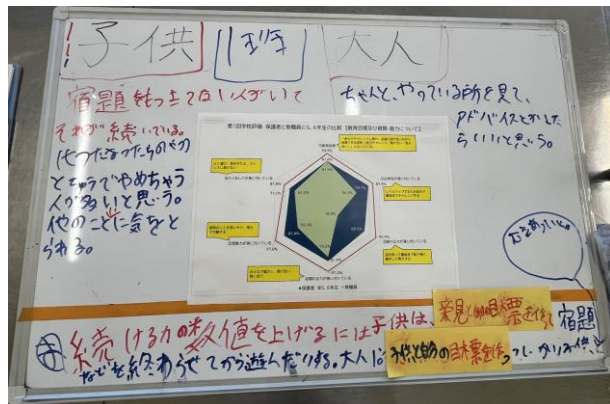
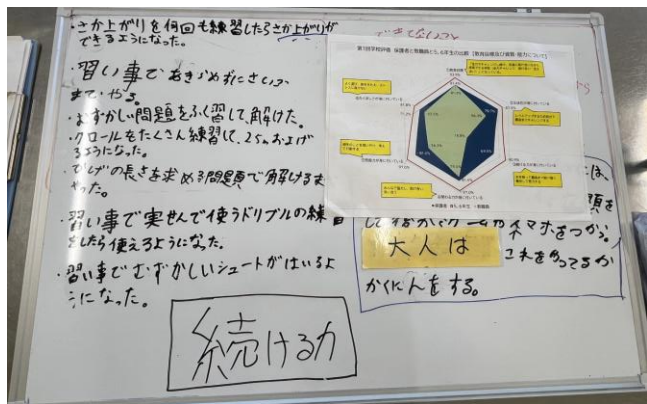
第1回学校評価結果をもとに、さくらやま学校運営協議会委員と6年生児童による熟議

5年生も参加！

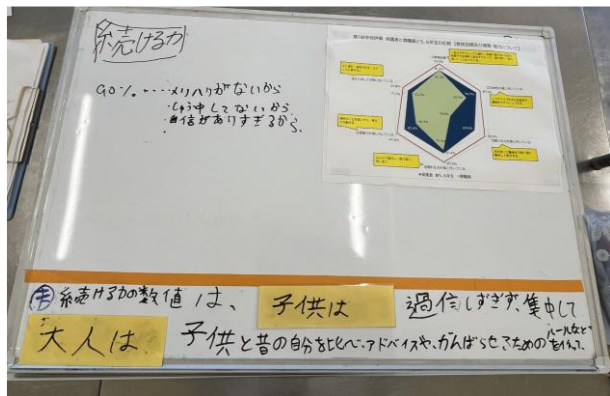
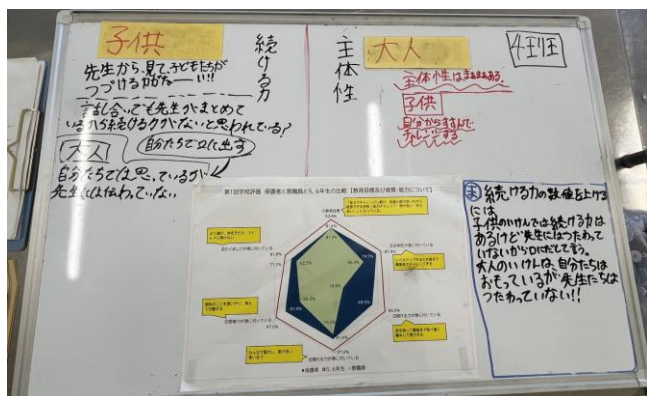


最後は、各グループで話し合った内容のシェアリングを行いました。各グループで仕上げたホワイトボードを掲げて、話し合った内容を説明していきました。

どのグループも「続ける力」について原因と対策を考えました。大人と目標を共有することで、その状況を見守ってもらうといった意見もありました。



終了後の
各委員の感想



- ◆大人と子供の評価基準のずれがあったのではないかな。どのような基準で評価をするのかも課題だろう。
- ◆子供だけでなく「環境」を用意することも必要。
- ◆話し合いの中で集中できない子供の姿があって、今回の結果にも納得したところがあった。主体性や自律性も必要ではないか。
- ◆主体性や続ける力について、家に帰ってから中学生や高校生の我が子にも聞いてみたい。
- ◆グループの中で話し合いに参加できない子供がいたのが気になった。
- ◆最近はアクティブな学びが主流のため、子供たちの集中する時間が少なくなっているのかも。子供たちは自分たちの目標を親と共有することを求めているのではないかな。

夏休み中は「続ける力」を上げるチャンスです。毎日できそうなことを1つだけでもいいので家族と話し合っ決めて、それを40日間「やり切る」ことに**全力チャレンジ**しよう！